

# 小規模多機能を使って 自宅で暮らし続けよう!

8月28日(日)

どなたでも  
参加自由!

①勉強会・本堂 14時～16時 ②交流会 16時～18時

ゲストスピーカー：

まんてん堂かわにし緑台 施設長 ふじわら ゆうこ 藤原 裕子さん

できるだけ、自宅で過ごしたい  
でも、家族だけではとても無理と悩んでいる人  
一人暮らしでは無理とあきらめている人  
まずは、一人で悩む前に小規模多機能に相談してみませんか?

小規模多機能型居宅介護は、介護保険サービスの地域密着型サービスの一つで、在宅生活を支えるために、

①「通い」②「宿泊」③「訪問」の3つの機能をもつサービスです。

①通いとして、自宅にいるように事業所で日中過ごすこともできる。

②家族の都合や体調面で不安な時は泊まることもできる。

③職員が、家族や利用者の要望に応じて自宅にも来てくれる(例：服薬管理、食事準備、掃除等)。

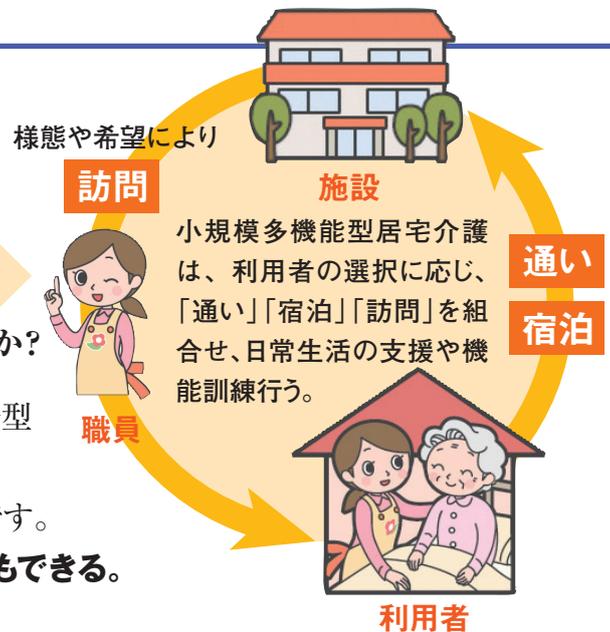
この3つの機能を、一つの事業所で、顔馴染みの職員がやってくれます。

特に②の泊まりとなると、利用者をよく知った馴染みの事業所又は職員にお任せしないと心配です。

本事業所は、利用者や家族の状況に応じた3つの機能を柔軟に活かしたサービスが可能です。まさに、住み慣れたところで、最後まで暮らし続けるための強力な助っ人です。

今回は、川西市の小規模多機能型居宅介護事業所の施設長に来ていただき、実際の利用者や家族、また地域との関わり、さらには、他市で実際に利用している家族の立場でお話していただきます。

さあ、あなただったら、小規模多機能をどう使いこなしますか?



二十五三昧会(にじゅうござんまいえ)とは、お寺が中心となり「メンバーの誰かがヘルプを願い出たら、みんなで出来る範囲のお手伝いをしよう」など、ゆるやかな人的交流の互助的な共同体です。入会に制限・会費などありません、詳しくはお寺までご連絡を。(平日10時～16時)

会員  
募集中

お問い合わせ—観瀧山 岡本寺 (こうほんじ) TEL.072-793-0203